



写真：川崎大輔

E231系500番台 山手線〈最終編成〉11両セット 説明書

●JR東日本商品化許諾済

N-GAUGE

10-1618

E231-500 SERIES YAMANOTE LINE

※ ケースは車両の保管用です。

△《ご注意》

- この商品は8歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- この商品をご使用の際には、鉄道模型専用の電源(パワーバック)をお使いください。
- この商品は精密模型ですので、ご使用の際にはお気を付けください。
- この説明書の「Nゲージ車両の取り扱いについて」もよくお読みください。

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

●KATOお客様サービス係 ☎03-3954-2503

(月～金 10:00～12:00、13:00～17:00 ※土日・祝日・年末年始休み)

■実車の紹介

E231系500番台は、山手線の205系置き換え用として平成14年(2002)に登場した通勤形車両です。基本仕様は先に登場した0番台(中央・総武緩行線用)と同様ですが、デザインが変更されたホワイトのフロントマスクとラインカラーのウグイス色の帯が特徴です。デジタルATCの搭載や、各客扉上部に設けられた2面の15インチ液晶画面による情報提供サービスなど、独自の装備によりハイテク化された車両となりました。

平成17年(2005)4月に205系との置き換えを完了し、長く山手線の主力車両として活躍しました。運用開始以降、強化形スカートに換装、混雑緩和対策として2両連結されていた6扉車のホームドア設置計画に対応した新造4扉車との振替、準備工事だった車体側面ヘスピーカーが設置されるなど、外観に変化が生じています。

平成27年(2015)より後継となるE235系が登場し、E231系500番台は順次、帯色をカナリアイエローに変更の上、中央・総武緩行線への転属が開始されました。山手線に最後まで残ったトウ506編成も令和2年(2020)初頭に同線を去り、山手線はE235系に統一されました。

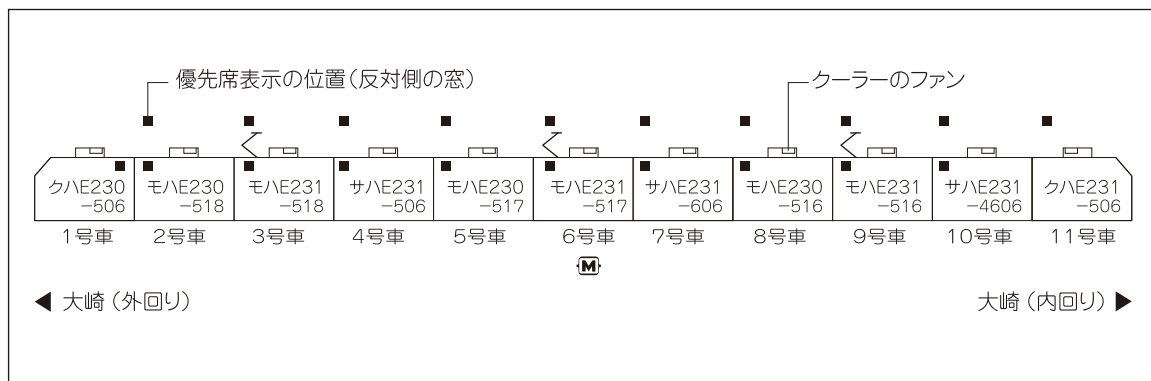
010-4508 LOT:4010509

KATO 株式会社 関水金属
Printed in Japan

■ご使用の前に

このたびは、KATOのE231系500番台 山手線 <最終編成> 11両セットをお求めいただきまして、誠にありがとうございました。Nゲージ鉄道模型は精密にできておりますので、ご使用の前にこの説明書をよくお読みになって、ご愛用いただきますようお願いいたします。

■編成図



■セット内容

車両品番	品名	号車番号	標準装備	OPオプション
4471-C	クハE230-506	1号車	▶ (中間連結面のみ)	11-211 (11-212) DCC
4500-3	モハE230-518	2号車	▶	
4473-P	モハE231-518	3号車	▶	
4475-G	サハE231-506	4号車	▶	
4500-2	モハE230-517	5号車	▶	
4472-C	モハE231-517	6号車	▶	
4499-9	サハE231-606	7号車	▶	
4500-1	モハE230-516	8号車	▶	
4473-N	モハE231-516	9号車	▶	
4498-8	サハE231-4606	10号車	▶	
4470-C	クハE231-506	11号車	▶ (中間連結面のみ)	

■表示マークの解説

・標準装備

▶ : モーター付き動力車

▶ : フライホイール

▶ : ヘッド／テールライト点灯

▶ : サスペンション

▶ : KATOカプラー伸縮密連形PAT.

・OPオプション

▶ : LED室内灯クリアPAT.

▶ : DCC*デコーダPAT.

*DCCはデジタル・コマンド・コントロールの略です。
DCCについて、詳しくはカトーカスタムショップ
ホームページ(<http://www.katomodels.com/customshop/>)をご覧ください。

■付属品

・屋根機器…1 ・行先表示シール…1 ・ヘッドマーク台座…1

■オプションについて

全車にLED室内灯クリア(品番11-211)の取り付けが可能です。また、お得なLED室内灯クリア6両分入り(品番11-212)もございます。取り付けの際は製品の説明書をご覧ください。

■DCCフレンドリーについて

本製品は、DCCデコーダ搭載に対応したDCCフレンドリー製品です。FR11(室内灯用・品番29-353)、FL12(先頭車のヘッド／テールライト用・品番29-352)、EM13(動力車用・品番29-351)を加工なしで搭載でき、簡単にDCC化ができます。取り付けの際は製品の説明書をご覧ください。

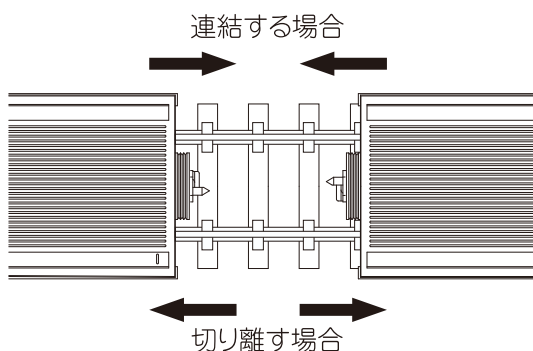
■模型仕様

- ・全長：1480mm (11両)
- ・消費電流DC (直流) 12V時：0.42A
- ・最小通過半径：R249
- ・標準通過勾配：4%

■Nゲージ車両の取り扱いについて

- ・運転はDC (直流) 12V以下で行ってください。なお、AC (交流) を走行用には絶対に使用しないでください。
- ・脱線やショートした場合はただちにパワーパックのプラグをコンセントからぬいて、電源を切ってください。また、すみやかに原因を取り除いてから復旧してください。
- ・運転の前に、線路についた綿ボコリはハケのようなもので必ず取り除いてください。車両の故障原因となります。運転の前後には、レールの上面をやわらかい布にユニクリーナー (品番**24-023**) をつけて磨き、その後乾拭きをしてください。
- ・動力車から異常音が出るようなときは、ギア部分にユニクリーンオイル (品番**24-021**) をごく少量 (ノズルの先に軽く一滴) 注油してください。その際に、モーターや集電シュー、台車集電板には決して注油しないでください。

■車両の連結・切り離しについて



連結：車両を直線線路上にのせて、軽く突き当てます。

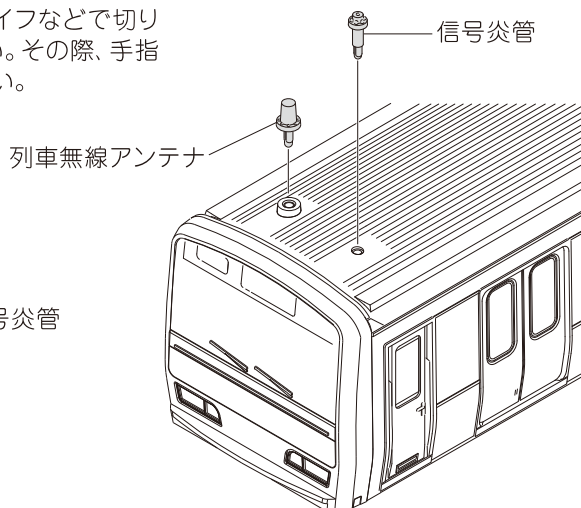
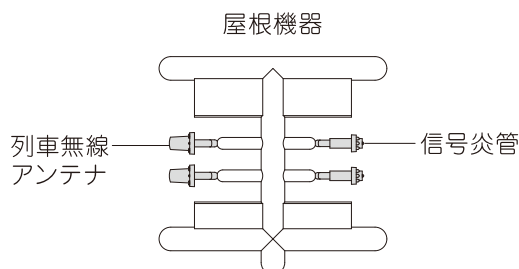
※連結したままの状態でも左右にひねらないでください。

切り離し：直線線路上で、車両を反対方向に引き離します。

※無理に引っ張ることはおやめください。

■屋根機器の取り付け方 (クハE230・クハE231)

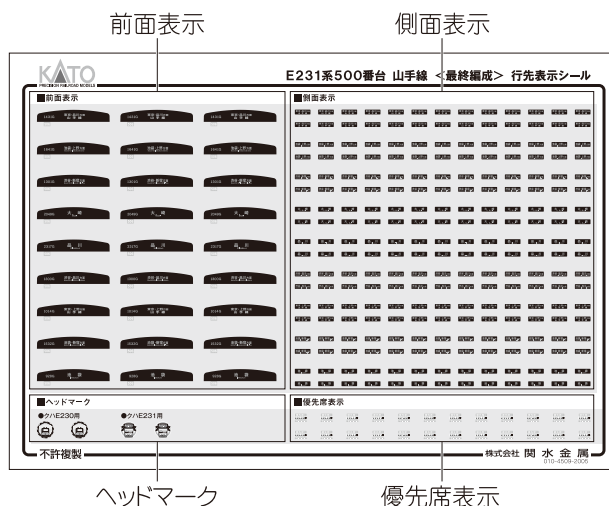
屋根機器は、先頭車 (クハE230・クハE231) に取り付けます。列車無線アンテナ・信号炎管は、カッターナイフなどで切り残しがないように丁寧にカットしてください。その際、手指などを傷つけないように十分にご注意ください。



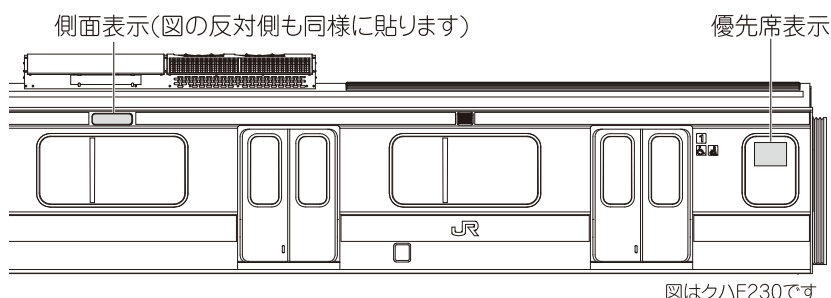
■行先表示シールの貼り方

シールはカッターナイフなどで印刷面
いっぱいカットしてください。また、
前面表示については以下の説明を参
考にカットしてください。

※切り離す際は、手指などを傷つけない
よう十分にご注意ください。

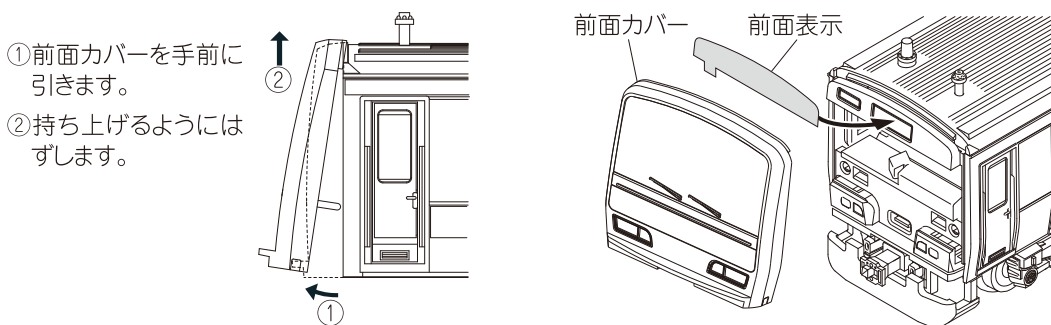


●優先席表示の位置については、中面の編成図もご参照ください。



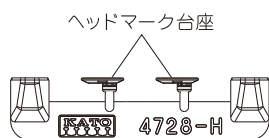
●前面表示はクハE230・クハE231に貼ります。

作業は、下図のように①～②の手順に従い、前面カバーをはずして行ってください。



ヘッドマークの貼り方(クハE230・クハE231)

①ヘッドマーク台座を、
カッターナイフなどで
ランナーからカットして
ください。



②ヘッドマーク台座裏面
の突起をカッターナイ
フなどで切り取ります。



※カットする際は手指などを傷つけないようご注意ください。

③ヘッドマーク台座に
ヘッドマークを貼ります。

④ヘッドマーク台座裏
面に両面テープを
貼って右図の位置に
付けてください。

